

第1章 第4次三鷹市基本計画と「まちづくりディスカッション」

I 目的

三鷹市では、従前から住民協議会による「コミュニティ・カルテ」など多くの市民参加の機会創出と拡大に取り組んできたが、平成13年に「第3次三鷹市基本計画」を策定する際には白紙からの市民参加として公募市民による「みたか市民プラン21会議」を実施し、参加市民からの提言をもとに基本計画策定を行った。平成16年度の計画改定においては、ICTを活用した「eコミュニティカルテ」等を用いた市民参加を行い、より幅広い市民参加を促す試みも行われてきた。

特に第3次三鷹市基本計画の策定以降は、市民参加と協働の拠点である三鷹市市民協働センターが開設され、さらに自治基本条例の制定により市民会議・審議会の公開やパブリックコメント制度、パートナーシップ方式などの各種の自治・分権の制度や仕組みが具体化されてきている。こうした経過を経て、パブリックコメント制度の定着や、市民会議・審議会等の活性化が図られるなど「参加と協働の日常化」が進んできたことを踏まえて、市が計画策定に先立って定めた「第4次基本計画及び個別計画の策定等に関する基本方針」において、これまでの市民参加の経験とそこで築かれてきたネットワークを活用するとともに、住民協議会等に加えて三鷹市市民協働センターや三鷹ネットワーク大学等の機能を最大限に活用することが重要であるとされた。

なかでも無作為抽出による市民討議会形式については、三鷹市は自治基本条例の「パートナーシップ協定」の規定に基づき、平成18年度に三鷹青年会議所と協定を締結して、行政が主催者となる形では全国初の無作為抽出による市民討議会である「みたかまちづくりディスカッション」を開催し、その後も、平成19年度に第3次三鷹市基本計画の第2次改定で実施し、平成20年度には東京外かく環状道路中央ジャンクション三鷹地区検討会においてもこの手法を用いるなどの実績を重ねてきた。このいずれにおいても、参加市民の高い満足度が数値として示され、さらには、これを契機に市政に関心を持ち、機会があればまた参加したいとの意向が多く示されるなどまちづくりに関する「気付き」のきっかけとなっていることから、今回の第4次基本計画の策定においても引き続き積極的に取り組むとの方針が示された。

今回のまちづくりディスカッションでも、普段はサイレントマジョリティーとして暮らす市民を無作為抽出することで、そこから新たな声を基本計画に反映させることを目的とするとともに、そこで検討されるテーマを増やし、ディスカッションに参加する市民だけでなく運営に携わる実行委員も拡充して実施することも目指したものとなっている。

II 位置付け

1 第4次基本計画の期間

第4次三鷹市基本計画は、最終目標年次を平成34年度とする12年間の計画であり、改定の時期を首長の任期と連動させて4年毎としている。(P. 1 計画期間の策定・改定スケジュール参照)

2 第4次基本計画骨格案における市民参加の取り組み

市では、第4次基本計画策定に向けた取り組みを進めるなかで、平成23年9月に確定した骨格案に対する市民参加として、10月に様々な手法を用いて市民の意見を聴取する機会を設けた。

ここで用いられた手法は、広報特集号の発行とはがきによるアンケート、パブリックコメントの実施、全住区で誰でも参加できる「まちづくり懇談会」の開催、無作為抽出市民による討議会である「まちづくりディスカッション」などであり、これまでの参加経験やライフスタイルの多様性に対応できるように、複数の形態を用いて市民参加が展開された。

これにより、多数の意見が骨格案に対して寄せられることとなり、市は、その意見を素案に反映するために全庁横断的に情報を共有して計画への反映を検討した。

◆ 広報特集号に折り込んだアンケートはがきとパブリックコメント

平成23年10月13日に広報みたかの第4次基本計画骨格案広報特集号が発行され、全戸に配布される中で、誌面のなかほどにはアンケートが折り込まれた。平成19年度には第3次基本計画の第2次改定の取り組みの中で同様の手法を用いてアンケート調査が実施されており、平成19年度の実施時においては424通の返信実績が残っている。

しかし、今回のアンケート調査においては、7倍強に当たる3,000通を超える返信があり、統計的な集計作業に加えて自由記述欄に書かれた意見についても整理され、個別計画への対応や、基本計画素案への反映を図るために検討が行われた。

また、10月1日から31日まではパブリックコメントを実施し、最終的にパブリックコメントを含んだ市民意見の提出件数は、3,092件となっている。

◆ まちづくり懇談会

まちづくり懇談会は、平成19年度の第3次基本計画第2次改定までは、平日の夜間に2時間の枠組みで実施されていた。しかし、平成22年度に実施した「まち歩き・ワークショップ」での実績を踏まえ、土・日の昼間に開催することで参加する市民層の拡大とともに、ワークショップ形式での意見交換による議論の盛り上がりや、相互作用による活性化を図っている。

具体的には、開催時間を2時間半に延長して、10月の土・日に7つの住区で開催されている。また、行政と参加市民が「説明する側とされる側」「質問する側と答える側」といった正面で向き合う形で会場内に位置するのではなく、市民も行政職員も一つの輪として車座のように座り、市民の主体的な話し合いの中に職員も交じり合うという会場設営を試みている。

限られた時間の中で、行政からの説明を簡潔にすることで話し合いの時間を捻出し、一問一答ではなく、1人の意見に他の市民の意見が重なるようにして出されていった結果、参加した市民からは、「色々な視点での議論ができ、有意義な時間だった」との感想が複数寄せられた。

平成23年10月8日から23日までに7つの住区で開催した結果、合計で103人の市民が参加している。

◆ まちづくりディスカッション

ある程度の参加経験を持ち、時間的にも制約の少ない市民が自発的に参加してくる傾向の強い「まちづくり懇談会」に対して、日常生活の中で市政に対して関心や意見は持ちながらも、市民参加の場に率先して出てくるために必要な情報や契機を持ち得なかった人や、わざわざ出向こうにもこれまで経験がなかったことに気おくれしていた人などから「“市民参加デビュー”の良いきっかけとなった」と高く評価された「みたかまちづくりディスカッション」も三鷹市で初めて開催された平成18年度から数えて4回目を数えるに至った。

今年度は、住民基本台帳から1,800人を無作為抽出し、加えて、この方式を応用した三鷹市独自の取り組みである「市民会議等の公募委員候補者を無作為抽出しておき順次就任を依頼する」方式のために作成した名簿に登載されている市民にも参加が呼びかけられている。

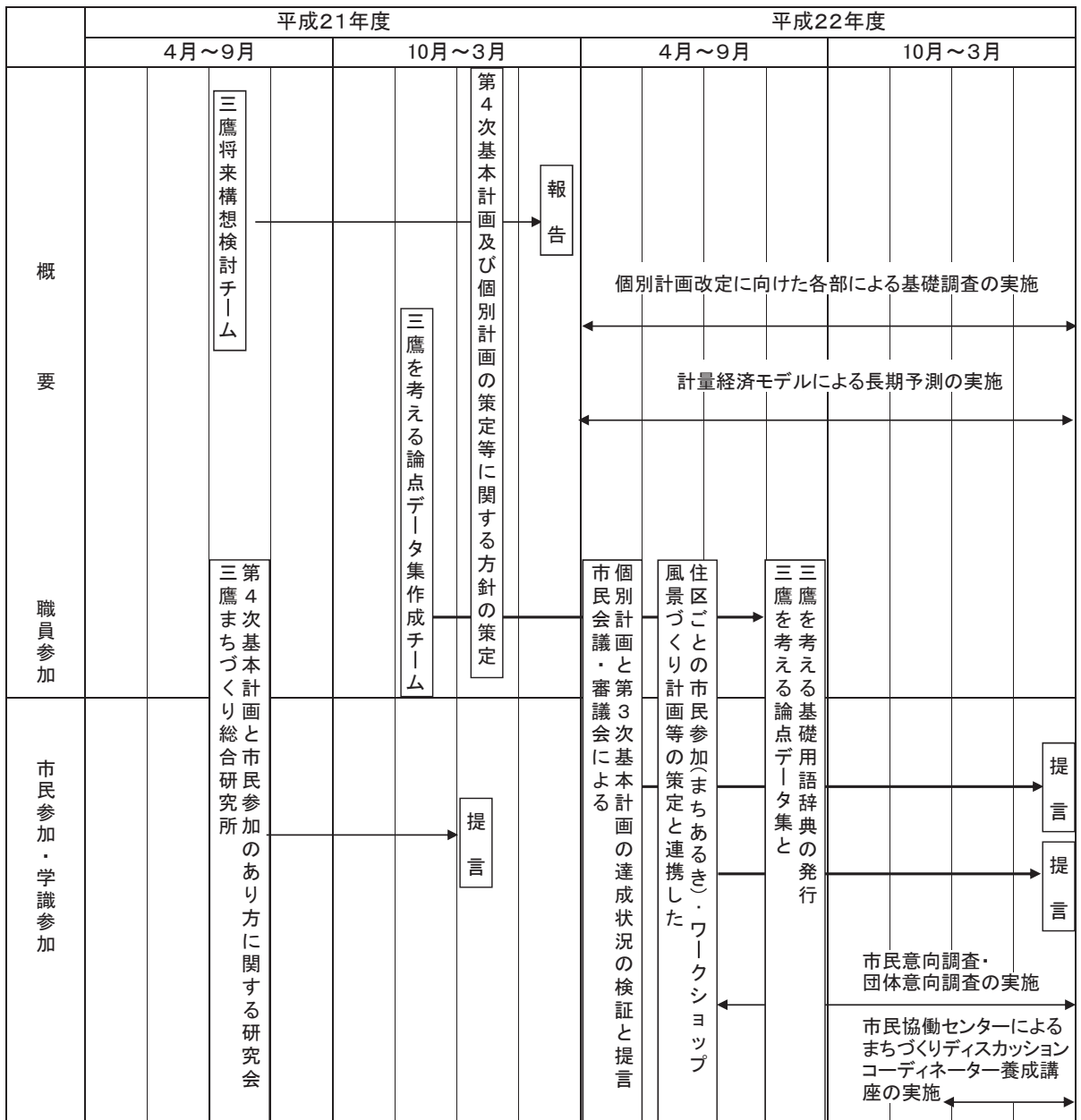
結果として、110人が参加を承諾し参加者として登録された。ディスカッション当日は、都合等により欠席者も出たため、98人（2日目は94人）で討議会を実施することとなった。

(※) この「みたかまちづくりディスカッション」は、平成22年度に実施した「市民コーディネーター養成講座」の修了者が市民実行委員として主体的に運営に携わったことが大きな特徴となっている。パートナーシップ協定に基づく協働事業として、市の職員も共に運営に当たっているが、開催準備段階での協議・検討から、当日の会場での作業・進行管理に至るまで市民実行委員が中心となって会場の運営を担った。

3 第4次基本計画の策定までの流れ

第4次基本計画策定の取り組みは、平成21年度から始まっており、3年に及ぶスケジュールを図示すると下図のようになる。

第4次基本計画及び個別計画の策定等の進め方



これまでの取り組み

第4次基本計画の策定の取り組みは、平成21年度から始まっています。ここでは、平成21・22年度の取り組みについてご紹介します。

平成21年度の取り組み

市民参加・学識参加

- 三鷹まちづくり総合研究所「第4次基本計画」と市民参加のあり方に関する研究会」の検討・提言(平成22年1月)
平成21年7月に、「三鷹まちづくり総合研究所」(所長=三鷹市長)を、三鷹ネットワーク大学と共同で設置し、「第4次基本計画と市民参加のあり方に関する研究会(座長=中村陽一立教大学教授)」で検討を行い提言をまとめました。
- 「第4次基本計画及び個別計画の策定などに関する基本方針」の策定(平成22年3月)
この方針には「三鷹まちづくり総合研究所」の提言が反映されており、第4次基本計画のあり方とともに、平成22年度から23年度にかけて取り組みを行う市民参加の進め方を定めています。



平成22年度の取り組み

市民参加・学識参加

- コミュニティ住区ごとの「まち歩き・ワークショップ」の実施(平成22年9月~12月)
平成22年9月から12月にかけて住民協議会、町会・自治会、商工会ほか市内で活動している各団体や中学生、大学生などと一緒に市内のまち歩きを行い、ワークショップを開催しました。



- 市民意向調査・団体意向調査の実施(平成23年2月)
第4次基本計画の策定に向けた基礎調査の一環として、市民のみならず市民団体・グループのご意見を十分把握するとともに、多面的な市民参加を推進するため、市民満足度・意向調査および団体意向調査を実施しました。
- まちづくりディスカッションコーディネーター養成講座の開催(平成23年2月~3月)
平成23年10月29日(土)・30日(日)に開催する「まちづくりディスカッション」について、市民自身による実施・運営に取り組むため、その担い手となる人材を育成することを目的に開催しました。
- 各市民会議・審議会などによる計画の達成状況の検証と計画策定に向けた提案

職員参加

- 「三鷹を考える論点データ集」「三鷹を考える基礎用語事典(web版)」の発行(平成22年8月)



※「三鷹を考える論点データ集」は、1部1,000円で、相談・情報センター(市役所2階)、市政窓口にて販売し、市ホームページにも掲載しています。

日時・期間 場所・会場 問い合わせ

平成23年度													平成24年度				
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月					
市長・市議選(統一地方選挙)	マニフェスト等を反映	第4次基本計画の策定に関する討議資料の作成	骨格案策定作業	各部確認・修正意見調査書提出	議会報告	第4次基本計画「骨格案」の策定	議会報告	素案策定作業	各部確認・修正意見聴取	議会報告	第4次基本計画「素案」の策定	議会報告	計画策定作業	各部確認・修正意見聴取	議会報告	第4次基本計画及び個別計画の確定	議会報告
市民会議・審議会による第4次基本計画の	「骨格案」「素案」及び個別計画に向けた検討と提言	議会報告	●討議資料の市民意見募集	●第4次基本計画の「まちづくりディスカッション」の実施	●広報特集号発行・アンケート実施	●パブリックコメント告知・実施	●まちづくり懇談会(骨格案)住区ごとで開催	●三鷹ネットワーク大学による関連講座の実施	●パブリックコメント告知・実施	●まちづくり懇談会(素案・個別計画案)住区ごとで開催	●広報特集号発行						

4 本番当日のスケジュール

(1) 第4次基本計画 まちづくりディスカッションテーマ割表

		※情報提供者:行政/企画経営課長 30分	
1日目 情報提供 (全体)		第4次基本計画策定の前提となる三鷹市の現状認識と	
テーマ軸	A ともに支えあうまち 25人(5名×5グループ)	B 災害に強いまち 25人(5名×5グループ)	
1日目 情報提供 (各グループ)	※各担当課より30分 「三鷹市の現状」 木住野一信 ・健康福祉部地域ケア担当部長	※各担当課より30分 「三鷹市の現状」 大倉誠 ・総務部防災課長	
小テーマ①	今でも三鷹で人と人とのつながりが残っていると感じるのは、どのような時ですか？	3月11日の地震の時、あなたの身の回りでは、どのようなことが起こり、どんなことが困りましたか？	
小テーマ②	地域のつながりが希薄になると、何が不安なのか、あるいは何が困るのかについて話し合ってみてください。	3月11日の地震を振り返って、個人や家庭で、どんな備えをしておけばよかったと感じましたか？	
2日目 情報提供 (各グループ)	※2人で60分 名和田是彦 ・法政大学法学部教授 畑谷貴美子 ・地域ケアネット新川中原地域会長	※2人で60分 池上三喜子 ・財団法人 東京YWCA運営委員長 篠原秀和 ・三鷹の森学園コミュニティ・スクール委員会 副会長(5小おやじの会)	
小テーマ③	「ともに支えあうまち」の観点から、三鷹市がどんなまちになったらいいと思いますか？	今後、大きな災害が起こった時、あなたや三鷹のまちのことで心配なことは何ですか？	
小テーマ④	「ともに支えあい、安心して暮らせるまち・三鷹」にするために、私たちができることはなんでしょう？(自助、共助)	私たちが「災害に強いまち・三鷹」をつくっていくために日常生活の中で取り組めることはなんでしょう？(自助、共助)	
小テーマ⑤	基本計画に折り込んだ方がよいと思うアイデアをまとめてください。(自助、共助、公助)	基本計画に折り込んだ方がよいと思うアイデアをまとめてください。(自助、共助、公助)	

取り組みの方向【情報提供者：行政／一條義治企画経営課長】	
<p>C 活力と魅力のあるまち</p> <p>25人(5名×5グループ)</p>	<p>D 環境にやさしいまち</p> <p>25人(5名×5グループ)</p>
<p>※各担当課より30分</p> <p>「三鷹市の現状」 鈴木伸若 ・生活環境部生活経済課長</p>	<p>※各担当課より30分</p> <p>「三鷹市の現状」 岩崎好高 ・生活環境部環境政策課長</p>
<p>他のまちに住む人に「三鷹の魅力 をアピールするつもりで話し 合ってみてください。</p> <p>↓</p> <p>三鷹のまちの魅力や活力にと って足りないと思うところを話し 合ってみてください。</p>	<p>三鷹市が環境面で優れている と思うのは、どのような時、ある いはどのような場所ですか？</p> <p>↓</p> <p>「環境にやさしいまち・三鷹」に なるために足りないものや課題 で、思いついたものをあげてく ださい。</p>
<p>※2人で60分</p> <p>牧瀬稔 ・財団法人 地域開発研究所主任研究員</p> <p>長島剛 ・多摩信用金庫価値創造事業 部長</p>	<p>※2人で60分</p> <p>矢内秋生 ・武蔵野大学環境学部教授</p> <p>斉藤伸也 ・伊藤忠テクノソリューションズ株 式会社スマートコミュニティ課長</p>
<p>みなさんが住みたいと思う「魅 力と活力のある三鷹」とは、ど んなまちでしょう。</p> <p>↓</p> <p>三鷹のまちの活力を維持・向上 するために私たちができること はなんでしょう？(自助、共助)</p> <p>⇓</p> <p>基本計画に折り込んだ方が良 いと思うアイデアをまとめてくだ さい。(自助、共助、公助)</p>	<p>「環境にやさしく持続可能なま ち」の観点から、三鷹市がどん なまちになったらいいと思いま すか？</p> <p>↓</p> <p>「環境にやさしく持続可能なま ち・三鷹」を創るために私たち ができることはなんでしょう？ (自助、共助)</p> <p>↓</p> <p>基本計画に折り込んだ方が良 いと思うアイデアをまとめてくだ さい。(自助、共助、公助)</p>

(2) テーマ別スケジュール

テーマA ともに支えあうまち

第1日目 スケジュール

第1日目【平成23年10月29日(土)】午前10時～午後4時30分		
《701会議室にて全体会》		
10:00～10:55	55分	主催者あいさつ 趣旨説明・話し合いの方法についての説明 など
10:55～11:25	30分	《情報提供1》 『第4次基本計画策定の前提となる三鷹市の現状 認識と取り組みの方向』 一條義治 企画部企画経営課長（三鷹市）
《702会議室へ移動》		
11:25～12:20	55分	昼食と休憩
12:20～12:50	30分	《情報提供2》 「三鷹市の現状」 木住野一信 健康福祉部地域ケア担当部長 （三鷹市）
12:50～13:50	60分	第1回話し合い
13:50～14:00	10分	休憩
14:00～14:25	25分	第1回話し合いの発表と投票
14:25～14:35	10分	休憩
14:35～15:35	60分	第2回話し合い
15:35～15:45	10分	休憩
15:45～16:10	25分	第2回話し合いの発表と投票
16:10～16:30	20分	明日の予告・閉会

第2日目 スケジュール

第2日目【平成23年10月30日(日)】午前10時～午後5時30分		
〈702会議室にて〉		
10:00～11:00	60分	《情報提供3》 名和田是彦 法政大学法学部教授 《情報提供4》 畑谷貴美子 地域ケアネットワーク・新川中原地域代表
11:00～11:10	10分	休憩
11:10～12:10	60分	第3回話し合い
12:10～12:25	15分	第3回話し合いの発表
12:25～13:25	60分	第3回話し合いの投票および昼食
13:25～14:25	60分	第4回話し合い
14:25～14:35	10分	休憩
14:35～15:00	25分	第4回話し合いの発表と投票
15:00～15:10	10分	休憩
15:10～16:10	60分	第5回話し合い
16:10～16:20	10分	休憩
16:20～16:45	25分	第5回話し合いの発表と投票
〈全体会会場へ移動〉		
16:45～17:00	15分	休憩
17:00～17:20	20分	各テーマの概括と今後の日程等について
17:20～17:30	10分	閉会あいさつ
17:30～18:00	30分	交流会（自由参加）

テーマB 災害に強いまち

第1日目 スケジュール

第1日目【平成23年10月29日(土)】午前10時～午後4時30分		
《701会議室にて全体会》		
10:00～10:55	55分	主催者あいさつ 趣旨説明・話し合いの方法についての説明 など
10:55～11:25	30分	《情報提供1》 『第4次基本計画策定の前提となる三鷹市の現状 認識と取り組みの方向』 一條義治 企画部企画経営課長（三鷹市）
《703会議室へ移動》		
11:25～12:20	55分	昼食と休憩
12:20～12:50	30分	《情報提供2》 「三鷹市の現状」 大倉誠 総務部防災課長（三鷹市）
12:50～13:50	60分	第1回話し合い
13:50～14:00	10分	休憩
14:00～14:25	25分	第1回話し合いの発表と投票
14:25～14:35	10分	休憩
14:35～15:35	60分	第2回話し合い
15:35～15:45	10分	休憩
15:45～16:10	25分	第2回話し合いの発表と投票
16:10～16:30	20分	結果発表と明日に向けての事務連絡

第2日目 スケジュール

第2日目【平成23年10月30日(日)】午前10時～午後5時30分		
《703会議室にて》		
10:00～11:00	60分	《情報提供3》 池上三喜子 財団法人東京YWCA 運営委員長 《情報提供4》 篠原秀和 三鷹の森学園コミュニティ・スクール 委員会副会長・5小おやじの会
11:00～11:10	10分	休憩
11:10～12:10	60分	第3回話し合い
12:10～12:25	15分	第3回話し合いの発表
12:25～13:25	60分	第3回話し合いの投票および昼食
13:25～14:25	60分	第4回話し合い
14:25～14:35	10分	休憩
14:35～15:00	25分	第4回話し合いの発表と投票
15:00～15:10	10分	休憩
15:10～16:10	60分	第5回話し合い
16:10～16:20	10分	休憩
16:20～16:45	25分	第5回話し合いの発表と投票
《全体会会場へ移動》		
16:45～17:00	15分	休憩
17:00～17:20	20分	各テーマの概括と今後の日程等について
17:20～17:30	10分	閉会あいさつ
17:30～18:00	30分	交流会（自由参加）

テーマC 活力と魅力あるまち

第1日目 スケジュール

第1日目【平成23年10月29日(土)】午前10時～午後4時30分		
《701会議室にて全体会》		
10:00～10:55	55分	主催者あいさつ 趣旨説明・話し合いの方法についての説明 など
10:55～11:25	30分	《情報提供1》 『第4次基本計画策定の前提となる三鷹市の現状 認識と取り組みの方向』 一條義治 企画部企画経営課長（三鷹市）
《704会議室へ移動》		
11:25～12:20	55分	昼食と休憩
12:20～12:50	30分	《情報提供2》 「三鷹市の現状」 鈴木伸若 生活環境部生活経済課長（三鷹市）
12:50～13:50	60分	第1回話し合い
13:50～14:00	10分	休憩
14:00～14:25	25分	第1回話し合いの発表と投票
14:25～14:35	10分	休憩
14:35～15:35	60分	第2回話し合い
15:35～15:45	10分	休憩
15:45～16:10	25分	第2回話し合いの発表と投票
16:10～16:30	20分	結果発表と明日に向けての事務連絡

第2日目 スケジュール

第2日目【平成23年10月30日(日)】午前10時～午後5時30分 《704会議室にて》		
10:00～11:00	60分	《情報提供3》 牧瀬稔 財団法人地域開発研究所 主任研究員 《情報提供4》 長島剛 多摩信用金庫価値創造事業部長
11:00～11:10	10分	休憩
11:10～12:10	60分	第3回話し合い
12:10～12:25	15分	第3回話し合いの発表
12:25～13:25	60分	第3回話し合いの投票および昼食
13:25～14:25	60分	第4回話し合い
14:25～14:35	10分	休憩
14:35～15:00	25分	第4回話し合いの発表と投票
15:00～15:10	10分	休憩
15:10～16:10	60分	第5回話し合い
16:10～16:20	10分	休憩
16:20～16:45	25分	第5回話し合いの発表と投票
《全体会会場へ移動》		
16:45～17:00	15分	休憩
17:00～17:20	20分	各テーマの概括と今後の日程等について
17:20～17:30	10分	閉会あいさつ
17:30～18:00	30分	交流会（自由参加）

テーマD 環境にやさしいまち

第1日目 スケジュール

第1日目【平成23年10月29日(土)】午前10時～午後4時30分		
《701会議室にて全体会》		
10:00～10:55	55分	主催者あいさつ 趣旨説明・話し合いの方法についての説明 など
10:55～11:25	30分	《情報提供1》 『第4次基本計画策定の前提となる三鷹市の現状 認識と取り組みの方向』 一條義治 企画部企画経営課長（三鷹市）
《705会議室へ移動》		
11:25～12:20	55分	昼食と休憩
12:20～12:50	30分	《情報提供2》 「三鷹市の現状」 岩崎好高 生活環境部環境政策課長（三鷹市）
12:50～13:50	60分	第1回話し合い
13:50～14:00	10分	休憩
14:00～14:25	25分	第1回話し合いの発表と投票
14:25～14:35	10分	休憩
14:35～15:35	60分	第2回話し合い
15:35～15:45	10分	休憩
15:45～16:10	25分	第2回話し合いの発表と投票
16:10～16:30	20分	結果発表と明日に向けての事務連絡

第2日目 スケジュール

第2日目【平成23年10月30日(日)】午前10時～午後5時30分		
《705会議室にて》		
10:00～11:00	60分	《情報提供3》 矢内秋生 武蔵野大学環境学部教授 《情報提供4》 斉藤伸也 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社 スマートコミュニティ課長
11:00～11:10	10分	休憩
11:10～12:10	60分	第3回話し合い
12:10～12:25	15分	第3回話し合いの発表
12:25～13:25	60分	第3回話し合いの投票および昼食
13:25～14:25	60分	第4回話し合い
14:25～14:35	10分	休憩
14:35～15:00	25分	第4回話し合いの発表と投票
15:00～15:10	10分	休憩
15:10～16:10	60分	第5回話し合い
16:10～16:20	10分	休憩
16:20～16:45	25分	第5回話し合いの発表と投票
《全体会会場へ移動》		
16:45～17:00	15分	休憩
17:00～17:20	20分	各テーマの概括と今後の日程等について
17:20～17:30	10分	閉会あいさつ
17:30～18:00	30分	交流会（自由参加）